

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries



インスピレーションになるう

ガバナー月信 Vol.1

国際ロータリー第2840地区〈群馬〉2018-2019年度



2018 07

宮内ガバナー事務所
群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F
TEL 027-212-2840
FAX 027-212-2841

目次

ガバナー月信発刊にあたり	01
ガバナープロフィール	02
ガバナーメッセージ	03
地区目標	04
宮内ガバナーから田中直前ガバナーへ	06
国際ロータリー会長テーマ	07
国際ロータリー会長メッセージ	12
ガバナーエレクトプロフィール	13
第1回ガバナー補佐会議	14
第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	15
2018-2019年度地区チーム研修セミナー	16
会長エレクト・次年度幹事研修セミナー	17
第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	20
国際ロータリー第2840地区研修・協議会	22
第2回ガバナー補佐会議	24
会員増強セミナー	26
ガバナー公式訪問要領・日程表	28
年間行事予定表	31
周年行事予定クラブ	35
新会員紹介	36
訃報	38
文庫通信	39
出席報告	40
コラム	41
ガバナー事務所よりお願い	43

ガバナー月信発行にあたり

国際ロータリー第2840地区
2018-2019年度ガバナー
宮内 敦夫

2018-2019年度、当地区のガバナー宮内敦夫（館林RC）です。微力ながらガバナーとして誠心誠意努めますので、ご指導、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

バリー・ラシンRI会長は、「インスピレーションになろう」Be the Inspirationを2018-2019年度テーマに掲げました。わたしはこれを受けて、「クラブを元気に、世界に奉仕を、みんなで回そうロータリーの輪」Energize our Clubs and Serve the World, engaging Rotary with Societyをガバナーテーマとしました。RIは地区との関係を密にし、地区はクラブとの関係を密にし、クラブは会員同士の親睦を図り、楽しい元気なクラブにし、パワーをつけて、クラブで、会員個人で地域社会と連携し、奉仕の精神を実践する。これがテーマに託したわたしの願いです。

そのためには、ガバナーはクラブの会長・幹事と連携を保ち、RIおよび地区の情報を提供する義務があります。「2013年手続要覧」(Pp.28)に、ガバナー月信（Governor's Monthly Communication）についての規定があります。

ガバナーは、地区内の各クラブ会長およびクラブ幹事と、少なくとも月に1度、連絡を取る義務がある。ガバナーによるこの月信は、クラブリーダーに地区やRIに関するニュースやお知らせを伝える手段として重要なものである。また、この月信は、ガバナー補佐、パストガバナー、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、クラブ・地区支援室職員にも閲覧できるようにすべきであり、その方法は、電子ニュースレター、ビデオメッセージ、地区ウェブサイト上にリンクさせるなど、さまざまな形式で発信することができるとされています。当地区では、地区HPにアップして、皆様のクラブで印刷していただく方法を用いていますのでよろしくご配慮ください。

月信を地区の情報交換の手段として大いにご活用いただきたく重ねてお願いいたします。また、ガバナーの一方向的な発信手段ではなく、この紙面をオープンにして、皆様からの情報提供も積極的に求めていきたいと思っております。皆様の日頃の愛読誌「ロータリーの友」の第2840地区版としてご認識ください。

RIや地区の重要な情報源である「ガバナー月信」が会員の方々にあまり読まれていないようです。皆様のクラブでは、どのような形で会員の方々に閲覧していますか。すべての会員が「月信」を読める方法を工夫してください。では、一年間よろしく申し上げます。

ガバナープロフィール 宮内 敦夫 (館林RC)

略歴

生年月日 1942年7月31日生
住所 邑楽郡板倉町大高嶋320
職業 職業分類 大学
現職 (学) 東洋大学 名誉教授
(宗) 清浄院住職
学歴 東洋大学大学院修了 英語・英文学専攻
ロンドン大学ユニバーシティ・
カレッジ大学院留学



ロータリー歴

【クラブ】

2002年3月 館林ロータリークラブ入会
2005-06年度 プログラム委員会委員長
2006-07年度 社会奉仕委員会委員長
2007-08年度 国際奉仕委員会委員長
2009-11年度 ロータリー財団委員会委員長
2011-12年度 クラブ管理運営委員会委員長
2012-13年度 会長

【地区】

2009-12年度 補助金、奨学金、年次寄付・恒久基金委員会委員
2013-15年度 地区補助金委員会委員
2013-17年度 RLIディスカッションリーダー
2015-16年度 グローバル補助金委員会委員
2016-17年度 ガバナーノミニー、第4分区Bガバナー補佐
地区研修委員会委員、規定審議会立法案検討委員会委員
地区戦略計画委員会委員、会員組織強化委員会委員
2017-18年度 ガバナーエレクト、地区研修委員会委員
地区戦略計画委員会委員、管理運営、IT委員会委員長

【財団・米山】

ベネファクター、ポール・ハリス・フェロー (マルチプル)
メジャー・ドナー
米山功労者 (マルチプル)

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2840地区
2018-2019年度ガバナー

宮内 敦夫

2018年1月14日国際協議会の冒頭、2018-2019年度バリーラシンRI会長は、RI新ビジョン声明をされました。

「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」
“Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change— across the globe, in our communities, and in ourselves.”

冒頭のTogether（一緒に）は後のunite, take actionと呼応する新ビジョンのキーワードです。ロータリアンが一緒になって、ロータリーが社会と連携して、次の世代にまで繋がる持続可能な変化を生み出すことが目的なのです。そのためには、まず自からを変革することです。そして、「世界を変える行動人」になるインスピレーション（創造的刺激）を与える人になろう—これがラシン会長のテーマです。

「インスピレーションになろう」 Be the Inspiration

私はこれを受けて、以下のメッセージを発します。

「クラブを元気に、世界に奉仕を、みんなで回そうロータリーの輪」 Energize our Clubs, and Serve the World, engaging Rotary with Society

具体的には、親睦を図り、元気で楽しいクラブを作り、次に、社会のニーズに応えた奉仕活動をし、社会と連携することです。結果的に、われわれはロータリアンとしての人格形成ができ、会員基盤強化、ロータリーの公共イメージと認知度の向上に繋がるものと信じます。その原点が「インスピレーションなろう」であります。

engaging Rotary with Society とは、「ロータリーの歯車を社会の歯車としっかり噛み合わせて」というニーズへの対応と社会との連携の意味合いです。とかくロータリークラブはどんな団体か正しく理解する人は少なく、地域社会への奉仕事業もニーズに的確に応えていないことがあります。社会を動かす力になろう、社会に後世に残る持続性のある変化をもたらそう、というRI会長方針を胸に、2020年に向けての2840地区の戦略計画に沿って2018-2019年度の地区目標を10項目決めました。

われわれロータリアンは、各自の立場で、時に「インスピレーション」となり、時に「世界に奉仕する行動人」になり、ともに楽しいクラブ・ライフと社会貢献をしまりましょう。

地区目標

1. ロータリー賞を目指そう

ロータリー賞（従来のRI会長賞）を申請するためには、先ずクラブ会員の1/2以上が「マイロータリー」に登録し、同時に、クラブは「ロータリークラブセントラル」に登録して、各項目の進捗状況・結果を入力することが条件です。地区では、RIウェブサイト「マイロータリー」「ロータリークラブセントラル」登録の推進と活用を進めて参りましたが、引き続きこれを推進するために必要な支援をいたします。

2. クラブを活性化しよう<魅力あるクラブを創るために>

- ・まずは、クラブを自己点検し、長所短所を把握しよう。
- ・委員会活動を活性化し、クラブの情報は皆で共有しよう。
- ・他クラブ訪問をし、自クラブを元気にするために参考にしよう。
- ・会員増強・退会防止の方策を考えよう。特に、若手会員・女性会員加入促進と養成に努めよう。
- ・地区もクラブも、ロータリー歴の浅い人がロータリーを学ぶ機会を増やそう。

3. ロータリー活動は自己形成である

- ・ロータリアンは高潔で善意に基づく奉仕のできる人である。
- ・「四つのテスト」で常に自己点検をしよう。
- ・入会即ロータリアンではない。ロータリーの精神の学習と奉仕の実践を通じて醸成される人間性を獲得したとき、真の「ロータリアン」と言えるのでしよう。

4. 地区・クラブのビジョン（戦略計画）を持とう

2020年は、日本ロータリー100周年、2840地区20周年を迎えます。そのための目標として地区戦略計画<ビジョン2020>が承認され、当年は2年目であります。全クラブがクラブのビジョン（戦略計画）を持ちましょう。[ビジョンのない行動は浪費であり、行動のないビジョンは単なる夢である。ビジョンのある行動は世界に希望をもたらす]（1996-97年度RI会長Lui Vincente Giay）

5. 公共イメージと認知度の向上を図ろう

- ・公共イメージと認知度の向上はロータリーの宣伝ではない。ロータリアンの自己研鑽と奉仕の実践をもって、社会の歯車とロータリーの歯車をかみ合わせることである。
- ・意義ある事業をして、ロータリアンは「世界を変える行動人」(People of Action) であることをメディアを通じて社会に知らせよう。

6. ロータリー財団の補助金を活用して、 地域社会・世界に奉仕をしよう

- ・ポリオ撲滅はロータリーの悲願で、最優先事項です。ポリオ・デーを実施して募金と認知を図ろう。
- ・奉仕事業はニーズを調査し、社会に喜ばれ事業でなければならない。
- ・意義ある地区補助金事業とグローバル補助金事業を実施しよう。複数クラブあるいは分区で実施することも考慮に入れよう。
- ・そのためには、クラブの奉仕事業の中長期戦略計画を持とう。

7. 2840地区の数値目標を達成しよう

- ・会員増強：地区目標110名、クラブ目標会員数の5%以上
- ・ロータリー財団寄付150ドル以上 メジャードナー5名以上
- ・ポリオ寄付 30ドル以上
- ・米山奨学金寄付 16,000円以上

8. 地区大会は地区の総会であり祭りです。全員が参加しよう

2018年10月7日(日) 館林文化会館で開催します。

9. Rotary Day を開催しよう

クラブあるいは分区で企画して、ロータリーデー(創立1905年2月23日)を開催し、地域貢献活動をしましょう。必ずメディアを入れて、事前予告・当日取材をしてもらってください。

10. IM (Intercity Meeting) を開催し、 私たちの「未来」を語ろう

ガバナー補佐は分区内のクラブと相談の上、実施計画を立案してください。

宮内ガバナーから田中直前ガバナーへ

国際ロータリー第2840地区

2018-2019年度ガバナー

宮内 敦夫

田中久夫直前ガバナー 様

田中久夫直前ガバナー 様

高崎ロータリークラブ会長の時の驚異的な会員増強の実績をもってガバナーになられ、2840地区に変化を持たすために邁進された田中久夫ガバナー、お疲れさまでした。貴殿がガバナーエレクト時、館林クラブで会員増強の講演をしてくださいました。データに基づき現状を綿密に分析し対応策を考案した戦略的会員増強策には心から感服し、大変刺激を受けました。

ロータリアンは熱意がなければならぬ、ロータリーを愛していなければいけない、心を一つにしなければならないという姿勢は、貴殿のガバナー方針

「ロータリーのある人生を誇りにしよう」

Rotary's Mind is our Pride. We are Rotarian. We are One.

に明確に込められています。われわれは、親睦と奉仕の心を日々学び、ロータリアンとしての自覚が生まれた時、ロータリーのある人生を誇りにでき、私はロータリアンだと臆せず言えるのだと思います。そうなれるためには相当の修養が必要でしょう。そして、ロータリアン同士がひとつになれば、否、そうなろうと強く思うとき、“We are One”と言えるのだと思います。

わたしは、田中年度の諸会合の乾杯の役を仰せつかったときは、“We are One”を心を込めて発声してきました。誠に意味深い言葉です。田中ガバナーの精神を継承して、これからも使わせてください。

貴殿は、2840地区の地区運営に新しい風を吹かせました。イアン・ライズリーRI会長のメッセージ「ロータリー：変化をもたらす」を実践しました。クラブのサポート、社旗奉仕、公共イメージの向上の全般において、地区とクラブを強力にけん引されました。常にインスピレーションを与えてくださいました。熱意のこもった巧みな話術で2840地区のみなを鼓舞し、行動を起させました。その成果は、近いうち必ず結実するものと確信します。

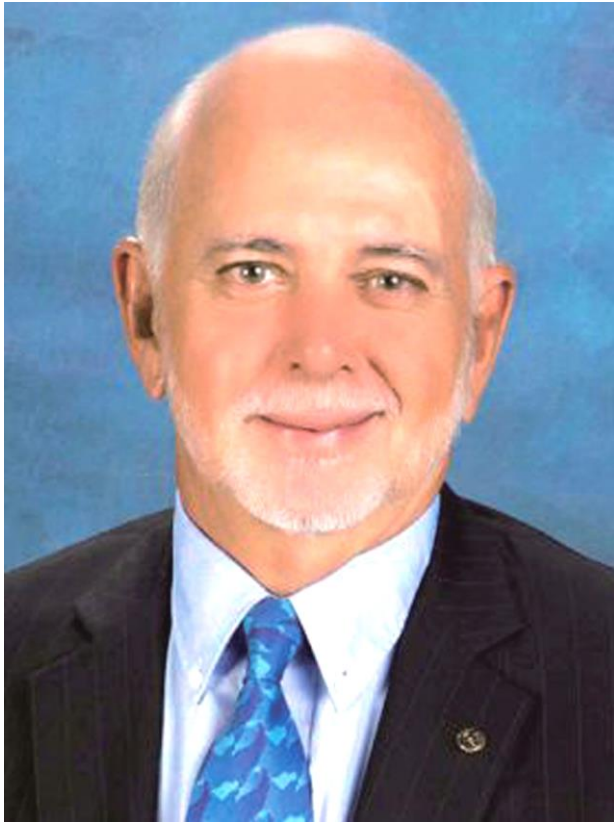
わたしは、微力ながら貴殿を継承することになりました。どうぞ、温かい目で見守っていただき、叱咤激励してください。長い間お疲れさまでした。

国際ロータリー会長テーマ

Rotary



インスピレーション
になろう



フロリダ大学で保健・病院運営のMBAを取得し、医療教育機関であるAmerican College of Healthcare Executives でバハマ初の特別研究員となりました。院長として37年間務めた医療機関Doctors Hospital Health Systemを最近退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamas、Health Education Council、Employer's Confederationなど複数の団体の理事・委員長も務めました。

1980年にロータリー入会。RI理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、RI研修リーダーとK.R.ラビンドラン2015 - 16年度RI会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞であるRI超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。

2018-19年度 ロータリークラブ対象のロータリー賞

ロータリークラブ対象のロータリー賞はロータリー戦略計画の優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

クラブがMy ROTARYでクラブ・会員の情報を更新している限り、多くの項目の達成状況は、国際ロータリーで自動的に確認することができます。そのほかの項目については、ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、クラブが達成状況を入力する必要があります。ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。達成は、2018年7月1日時点の会員数と比較して算出され、2019年7月1日時点の会員数が確定した後となる2019年8月15日に表彰されます。

なお、今年度は、ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに追加項目から1～3項目を達成したロータリークラブに、**ロータリー会長特別賞**が贈られます。

クラブのサポートと強化

以下のうち3項目を達成

- 会員1名の純増を達成する。
- 既存会員と新会員の維持率を維持または改善する：
 - クラブの会員維持率を1ポイント上げる。
または
 - 2017-18年度のクラブの会員維持率が90%以上である場合、これを維持する。
- 女性会員1名の純増を達成する。
- 少なくとも60%の会員が、My ROTARYから生年月日を入力する。
- 新しいロータリークラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなる。
- 会員の職業を調べるために職業分類調査を実施し、地域社会にあたるビジネスと専門職の実情に沿った会員基盤を築くために活動する。

人道的奉仕の重点化と増加

以下のうち3項目を達成

- ロータリー地域社会共同隊を提唱する。
- インターアクトクラブまたはロータリアクトクラブを提唱または共同提唱する。
- 年次基金への会員一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルとなる。
- 奉仕プロジェクトに関与する会員数を増やす。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。

2018-19年度 ロータリークラブ対象のロータリー賞

公共イメージと認知度の向上

以下のうち3項目を達成

- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）を「ロータリーショーケース」に投稿する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。
- クラブとロータリーの活動を伝えるためにクラブ会員がメディアと話す機会を手配する。
- ロータリー学友のための行事を開催し、ロータリーでネットワークを広げる機会を紹介する。
- 企業、政府団体、非政府団体とのパートナーシップを継続または確立し、プロジェクトで協力する。
- 青少年交換学生またはRYLA参加者を派遣する。

2018-19年度 ローターアクトクラブ対象のロータリー賞

ローターアクトクラブ対象のロータリー賞は、ロータリーの優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

ロータリー賞の受賞条件を満たすには、2018年7月1日よりも前に国際ロータリーにより認定されているローターアクトクラブであることが条件となります。クラブは、2019年7月1日までに、推薦書の提出を通じて、必要項目を達成したことを報告する必要があります。

なお、今年度は、ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに追加項目から1～3項目を達成したローターアクトクラブに**ロータリー会長特別賞**が贈られます。

クラブのサポートと強化

以下のうち2項目を達成

- 会員1名の純増を達成する。
- 少なくとも50%の会員が、My ROTARYのプロフィールページに自分のスキルと感心を入力する。
- 双子クラブの関係を築く、または維持する。

人道的奉仕の重点化と増加

以下のうち2項目を達成

- ポリオプラスへの会員一人あたりの平均寄付額が25米ドルとなる。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- 提唱ロータリークラブと協力し、ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。

公共イメージと認知度の向上

以下のうち2項目を達成

- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）を「ロータリーショーケース」に投稿する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。
- 「世界ローターアクト週間」（望ましくはローターアクト創立記念日である3月13日）に活動を実施し、報道機関を招いてクラブとロータリーの活動を伝える。

2018-19年度 インターアクトクラブ対象のロータリー賞

インターアクトクラブ対象のロータリー賞は、ロータリーの優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

ロータリー賞の受賞条件を満たすには、2018年7月1日よりも前に国際ロータリーにより認定されているインターアクトクラブであることが条件となります。また、2018年7月1日よりも前に、成人のアドバイザー（顧問）が、自分の氏名と連絡先を国際ロータリーに報告する必要があります。提唱ロータリークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーが、2019年8月15日までに、推薦書の提出します。

なお、今年度は、ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに追加項目から1～3項目を達成したインターアクトクラブに、**ロータリー会長特別賞**が贈られます。

クラブのサポートと強化

以下のうち2項目を達成

- 若いリーダーのためのロータリープログラム（RYLA、ロータリー青少年交換など）を会員に紹介するための会合を開く。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザー（顧問）と協力して、キャリア開発支援またはメンタリング活動を立ち上げ、参加する。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザー（顧問）と協力して、卒業するインターアクトにロータリーアクトクラブを紹介する（ロータリーアクトクラブは大学と地域社会のどちらを基盤としていてもよい）。

人道的奉仕の重点化と増加

以下のうち2項目を達成

- 「世界青少年奉仕デー」（Global Youth Service Day）のためのプロジェクトを計画、実行する。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認知向上を目的とした行事を開く。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザーと協力し、ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。

公共イメージと認知度の向上

以下のうち2項目を達成

- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）を「ロータリーショーケース」に投稿する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。
- 「世界インターアクト週間」（望ましくはインターアクト創立記念日である11月15日）に活動を実施し、報道機関を招いてクラブとロータリーの活動を伝える。

国際ロータリー会長メッセージ



インスピレーションになろう

「113年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びととのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を越えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいていのことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーに

ついて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

2018-19年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン

ガバナーエレクトプロフィール 森田 高史 (伊勢崎RC)

略歴

生年月日 1955年1月4日生
住 所 群馬県伊勢崎市
職 業 職業分類 税理士
現 職 森田税務会計事務所 所長
関東コンサル外株式会社
代表取締役社長
代表
代表
学 歴 早稲田大学 法学部 卒業



ロータリー歴

【クラブ】

1987年11月 伊勢崎ロータリークラブ入会
2012-13年度 幹事
2016-17年度 会長

【地区】

2008-09年度 補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金委員会 委員
2009-10年度 副幹事
2010-11年度 補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金委員会 委員
2011-12年度 補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金委員会 委員長
2012-13年度 補助金委員会 委員長
グローバル補助金委員会 委員長
2013-14年度 補助金委員会 委員長
2014-15年度 補助金委員会 委員長
2015-16年度 補助金委員会 委員長
2017-18年度 ガバナーノミニー・第2分区Bガバナー補佐
地区研修委員会 委員
審議会立法案検討委員会 委員
地区戦略計画委員会委員・会員組織強化委員会委員

【その他】

ロータリー財団
ベネファクター (2012)
ポール・ハリス・フェロー (マルチプル第7回)
メジャードナー (2015)
米山記念奨学会
米山功労者 (第8回)

第1回ガバナー補佐会議



日時 : 2017年11月26日(日) 16:00~18:00
会場 : 伊香保 岸権旅館 「榛名」
報告者 : 地区副幹事 谷田川 敏幸

国際ロータリー第2840地区2018-19年度、宮内敦夫ガバナーエレクトの初めての公式会議が開催されました。
宮内ガバナーエレクトより地区運営について詳細な説明の後、竹内地区研修リーダーからはガバナー補佐の役割についてご説明を頂きました。
皆様緊張しながらの開催でしたが、終了後の懇親会では緊張感も解けて和気藹々の中で時間は過ぎました。

ガバナーエレクト挨拶
地区研修リーダー挨拶
自己紹介・スタッフ紹介
2018-2019年度地区運営について
地区組織・行事予定について
ガバナー補佐の役割について
質疑応答・その他

ガバナーエレクト
地区研修リーダー
ガバナーエレクト
地区幹事
地区研修リーダー
ガバナーエレクト

宮内 敦夫
竹内 正幸
宮内 敦夫
小暮 雅丈
竹内 正幸
宮内 敦夫



第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議



日時 : 2017年12月09日(土) 12:00~16:00

会場 : 前橋商工会議所 「ローズ」

報告者 : 地区副幹事 谷田川 敏幸

第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議が開催されました。
宮内ガバナーエレクトより地区目標、運営方針、公式訪問、IMについての指針が説明され、
続いて小暮地区幹事より組織や行事予定、齊藤会計長より予算の説明がされました。
休憩の後、竹内地区研修リーダーよりガバナー補佐・委員長の役割について詳しく説明があり、
これから始まる宮内年度に向けて着々と準備が始まりました。

司会進行 : 地区副幹事 谷田川 敏幸

12:30~12:42	ガバナー挨拶	ガバナー	田中 久夫 (4)
	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	宮内 敦夫 (4)
	地区研修リーダー挨拶	地区研修リーダー	竹内 正幸 (4)
12:42~13:12	出席者自己紹介 (30)		
13:12~14:02	地区目標、運営方針、公式訪問、IMについての指針	ガバナーエレクト	宮内敦夫 (50)
14:02~14:22	組織体制、行事予定、地区副幹事の分担等の説明	地区幹事	小暮 雅丈 (20)
14:22~14:32	予算案等	地区会計長	齊藤 要 (10)
14:32~14:37	出欠システムの説明	地区副幹事	田部井 剛史 (5)
14:37~14:50	質疑応答 (13)		
14:50~15:00	休憩 (10)		
15:00~15:50	ガバナー補佐・委員長の役割について	地区研修リーダー	竹内 正幸 (50)
		地区研修リーダー	竹内 正幸 (5)
15:50~15:55	まとめ	ガバナーエレクト	宮内 敦夫 (5)
15:55~16:00	閉会挨拶		

2018-2019年度地区チーム研修セミナー



開催日 : 2018年02月10日(土)
場 所 : 前橋問屋センター会館
報告者 : 地区副幹事 滝野瀬 博志

11:30~12:00	登録・受付		
12:00~13:00	昼食 (研修委員はチームごとに打合せ)		
13:00~13:05	開会挨拶	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
13:05~13:10	本日の目的について	地区研修委員長	竹内 正幸
13:10~14:00	国際協議会報告 国際ロータリー年次テーマ 地区基本方針発表	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
14:00~14:20	地区組織運営について 地区予算案について	地区幹事 地区会計長	小暮 雅丈 齊藤 要
14:20~14:30	質疑応答		
14:30~14:40	休憩		
14:40~15:20	チームディスカッション (分科会)		
15:20~15:40	チームディスカッション (発表)		
15:40~16:00	PETS・SETSの準備について 分科会について	地区幹事 地区研修委員長	小暮 雅丈 竹内 正幸
16:00~16:10	まとめ	(直前)ガバナー・地区研修副委員長	田中 久夫
16:10	閉会挨拶	ガバナーエレクト	宮内 敦

さる2月10日、宮内ガバナーエレクト年度の公式会議「地区チーム研修セミナー」が70名の参加のもと開催されました。本日のセミナーの目的を竹内地区研修委員長よりお話しがあり、その後、宮内ガバナーエレクトより国際協議会の報告と国際ロータリー年次テーマそして今年度の地区スローガン、「クラブを元気に、世界に奉仕を、みんなで回そうロータリーの輪」および基本方針が詳しく報告されました。休憩の後、2チームに分かれて分科会が行われ、活発かつ熱心な意見交換がなされ有意義な会議となりました。その後各分科会参加者からの報告がなされ竹内地区研修委員長より講評を頂き会議を終了しました。

会長エレクト・次年度幹事研修セミナー

開催日 : 2018年03月17日(土)・18日(日)
場所 : 伊香保 福一
報告者 : 地区副幹事 滝野瀬 博志

去る3月17日(土)～18日(日)に、2018～19年度「会長エレクト・次年度幹事研修セミナー」が開催されました。

第一日目の午前中、田中ガバナー、宮内ガバナーエレクト、竹内地区研修委員長のあいさつ、地区役員の紹介の後、宮内ガバナーエレクトより国際協議会の報告があり、その中でバリー・ラシン会長より2018～19年度RI年次テーマ「インスピレーションになろう」Be the Inspiration が提示され、バリー・ラシン会長の思いが説明されました。それを受けて、宮内ガバナーエレクトは地区スローガン「クラブを元気に 世界に奉仕を みんなで回そうロータリーの輪」Energize our Clubs, and Serve the World, engaging Rotary with Society を詳しく説明されました。更に地区目標、地区組織、年間スケジュール、地区予算等が説明され、午前の部は終了しました。

午後は、各委員長から委員会方針の発表、その後、会員組織強化委員会委員長田中久夫ガバナーから「会員増強・退会防止について」の講話を頂き、更に牛久保パストガバナーよりガバナー事務所の運営に関してお話がありました。

その後、各分区毎に別れ、ガバナー補佐をリーダーとしてRLI方式にて「会員増強と退会防止」「公共イメージの向上について」「地区目標の把握について」をテーマとして、熱心に活発な討議がされました。スケジュール通りに第一日目は終了しました。懇親会前に竹内地区研修委員長より一日目の講評を頂き、懇親会、二次会等において各会員同士の親睦が図られたと思います。

第二日目は、8時30分より開始され、ガバナー補佐より抱負及び分科会報告がなされ、その後、各会長エレクトより一年間の抱負及び方針が発表されました。そして、宮内ガバナーエレクトより全クラブを代表して伊勢崎RC新井会長エレクトに修了証が授与され、竹内地区研修

委員長の講評、宮内ガバナーエレクトの御礼のあいさつがあり、二日間にわたるセミナーが終了いたしました。

参加されました皆様、本当にお疲れさまでした。ご協力頂いたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



会長エレクト・次年度幹事研修セミナープログラム

<司会進行：山本樹>

第1日

8:30~9:30	登録・受付 【全体会場：麗峰（「万葉館」8階）】		
10:00~10:05	点鐘 国歌及びロータリーソング斉唱	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
10:05~10:10	資料配布確認		
10:10~10:15	ガバナー挨拶	ガバナー	田中 久夫
10:15~10:20	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
10:20~10:25	地区研修リーダー挨拶	地区研修リーダー	竹内 正幸
10:25~10:35	地区役員紹介	地区幹事	小暮 雅丈
10:35~11:00	国際協議会報告・R I 年次テーマ	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
11:00~11:10	休憩		
11:10~11:45	地区運営方針・地区目標	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
11:45~12:15	組織と年間スケジュール 地区予算について	地区幹事 地区会計長	小暮 雅丈 齊藤 要
12:15~13:00	昼食・休憩 (諸事お知らせ)		
	【一般昼食会場：寿峰②③（「千樹館」18階）】		
13:00~14:00	地区委員会方針各委員長発表（各3分）		
14:00~14:30	会員増強と退会防止について -若手会員・女性会員増強と研修-	会員組織強化委員長	田中 久夫
14:30~14:45	ガバナー事務所管理運営委員会	パストガバナー	牛久保 哲男
14:45~15:00	休憩・移動【分科会会場へ】		
15:00~17:30	分科会（R L I 卒後コース 分區別 8会場） 【テーマ1】会員増強・退会防止について 【テーマ2】公共イメージ向上に向けて 【テーマ3】地区目標の把握について		
	第1分区 会場 【会場：「輝 峰」	千寿館	19階】
	第2分区 A会場 【会場：「福 寿」	千寿館	19階】
	第2分区 B会場 【会場：「はるな」	万葉館	7階】
	第3分区 会場 【会場：「あかぎ」	万葉館	7階】
	第4分区 A会場 【会場：「松 風」	千樹館	19階】
	第4分区 B会場 【会場：「若 竹」	千樹館	19階】
	第5分区 会場 【会場：「こもち」	万葉館	7階】
	第6分区 会場 【会場：「おのこ」	万葉館	7階】
	【懇親会会場：寿峰①②③（「千樹館」18階）】		
	<司会進行：本島克幸副幹事>		
19:00~	1日目の講評 懇親会	地区研修リーダー	竹内 正幸

会長エレクト・次年度幹事研修セミナープログラム

第2日

7:00～ 8:30 朝食・チェックアウト

【全体会場：麗峰】タイムキーパー 渋澤 勉 副幹事

<司会進行：山本樹>

8:30～11:40 点鐘・挨拶
クラブ会長・ガバナー補佐抱負 46クラブ・8分区各3分以内

(途中休憩10分含む)

11:40～11:45 修了証授与 ガバナーエレクト 宮内 敦夫

11:45～11:55 講評 地区研修リーダー 竹内 正幸

11:55～12:00 御礼の言葉 ガバナーエレクト 宮内 敦夫

点鐘 ガバナーエレクト 宮内 敦夫

12:00 閉会

アンケート記入・提出昼食後解散

【昼食会場：寿峰（「千樹館」18階）】



第2回ガバナー補佐・委員長合同会議

開催日 : 2018年03月31日(土)
場所 : 前橋問屋センター会館
報告者 : 地区副幹事 滝野瀬 博志

12:00~13:00	登録受付・ご昼食		
13:00~13:10	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
	地区研修委員長挨拶	地区研修委員長	竹内 正幸
13:10~13:30	PETSアンケート集計結果	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
13:30~14:00	地区研修・協議会について		
	① 地区研修・協議会のスケジュールについて	地区研修・協議会実行委員長	小池 敏郎
	② 分科会について	地区研修委員長	竹内 正幸
14:00~14:10	休憩		
14:10~15:10	③ 各分科会ごとの打ち合わせ		
15:10~15:30	質疑応答		
15:30~15:40	総括	地区研修委員長	竹内 正幸
15:40~15:45	閉会挨拶	ガバナーエレクト	宮内 敦夫

宮内ガバナーエレクト、竹内地区研修委員長のあいさつで始まり、3月に行われたPETS / SETSでのアンケート結果を宮内ガバナーエレクトより詳細に報告がなされた。RIテーマ、地区目標、組織等主な部分、参加された会長、幹事のご理解を頂いたようだった。ただ、各クラブが抱えている様々な問題、地区への要望等も報告された。この報告に関して各ガバナー補佐、委員長の皆さんから意見が述べられ今後の課題、問題点を皆で共有できたようです。その後、小池地区協議会実行委員長よりセミナーの概要の説明が有り、3分科会に分かれて意見交換が行われた。最後に竹内地区研修委員長より分科会他の講評を頂き会議を終了しました。





国際ロータリー第2840地区研修・協議会

日時 : 2018年05月13日(日) 10時00分～
場所 : 板倉町・東洋大学板倉キャンパス
ホストクラブ : 館林ロータリークラブ
コ・ホストクラブ : 館林東ロータリークラブ
 : 館林ミレニアムロータリークラブ
報告者 : 地区副幹事 渋澤 勉

1. 登録・受付
2. 開会挨拶、点鐘、国歌、ロータリーソング斉唱
3. ガバナー挨拶、来賓、役員紹介、ガバナーエレクト挨拶
4. 本日の趣旨説明 地区研修委員会委員長 竹内 正幸PG
5. ガバナーエレクト方針発表
6. 【決議1】地区組織について
【決議2】地区予算について
【決議3】2018年決議審議会提出案件について
7. 採決
8. 各表彰（豊川年度ロータリー財団の各種表彰）
9. クラブのビジョンと戦略計画 本田 博己PG
10. 規定審議会・危機管理委員会・ロータリー財団委員会・
ガバナー事務所管理運営委員会報告
11. 昼食・休憩
12. 講演者紹介
13. 基調講演テーマ「クラブ強化のために」
石黒慶一（鶴岡西RC）国際ロータリー理事（2017～2019）
14. 謝辞
15. 休憩・移動 各分科会会場へ
16. 第1会場（会員増強・クラブ戦略計画）
第2会場（公共イメージ向上）
第3会場（研修部会）
第4会場（ロータリー財団）
第5会場（奉仕プロジェクト部門）
第6会場（青少年奉仕部門）
第7会場（米山記念奨学）
第8会場（ガバナー補佐研修）
17. 休憩・移動
18. 講評 石黒 慶一RI理事
19. 地区大会のご案内、閉会挨拶、点鐘
20. 会場移動
21. 懇親会（東洋大学板倉キャンパス食堂棟）

RIテーマ「インスピレーションになろう」を受けて宮内ガバナーエレクトは「クラブを元気に、世界に奉仕を、みんなで回そうロータリーの輪」を地区方針として、本年度地区研修・協議会が開催されました。基調講演ではRI2800地区山形県鶴岡市からRI理事石黒慶一様に「クラブ強化のために」と題して懇切丁寧に講演頂きまして無事終了しました事をご報告致します。また、コ・ホストクラブ館林東RC、館林ミレニアムRCの皆様には駐車場のご案内と昼の食事等お手伝い頂きお礼申し上げます。そしてご参加頂きましたすべてのロータリアンの皆様には群馬県最東端にも関わらず最後の懇親会まで多くの会員さんにご参加頂き感謝申し上げます。



第2回ガバナー補佐会議



開催日 : 2018年06月02日(土) 11:00~12:00
 場所 : 前橋問屋センター会館
 報告者 : 地区副幹事 田部井 剛史

10:30	登録受付	司会 地区副幹事	谷田川 敏幸
11:00~11:05	開会の挨拶	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
	地区研修リーダー挨拶	地区研修リーダー	竹内 正幸
11:05~11:30	ガバナー補佐の活動について	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
	1.クラブ訪問		
	・四半期ごとにクラブ訪問		
	・クラブ会長・幹事会への出席		
	・クラブ訪問報告書の提出		
	2.ガバナー公式訪問の事前訪問について		
	3.Rotary Dayの開催について		
	4.IMの開催について		
	5.ガバナー補佐活動費振込先口座について		
11:30~11:45	「地区運営」について	ガバナーエレクト	宮内 敦夫
	1.クラブのビジョン・戦略計画作成の推進		
	2.0-列-賞及びRI会長特別賞へのチャレンジ推進 (MY ROTARY登録の推進)		
	3.会員増強状況の月次確認		
	4.地区大会開催に関するお願いと準備状況		
	5.その他		
11:45~11:55	質疑応答		
11:55~12:00	閉会の挨拶	ガバナーエレクト	宮内 敦夫

2018年6月2日(土)前橋問屋センター会館において第2回ガバナー補佐会議が開催されました。

まず宮内敦夫ガバナーエレクトの挨拶に始まり、続いて竹内正幸地区研修リーダーの挨拶では、去る2018年5月13日(日)に東洋大学板倉キャンパスで開催されました地区研修・協議会のお礼とガバナー補佐の方々には宮内年度のスタートに向けてのこれまでの活動のお礼と今後の更なる協力をお願いの言葉をいただきました。

続いて、議題の【ガバナー補佐の活動について】では宮内ガバナーエレクトより、クラブ訪問(四半期ごとにクラブ訪問、クラブ会長・幹事会への出席、クラブ訪問報告書の提出)、ガバナー公式訪問の事前訪問について、Rotary Dayの開催について、IMの開催について等詳しい説明がありました。次の【「地区運営」について】も続いて宮内ガバナーエレクトが詳しい説明と熱い思いを語り、活発な議論が交わされました。最後に再度宮内年度に対してのご理解とご協力をお願いして、第2回ガバナー補佐会議が終了しました。

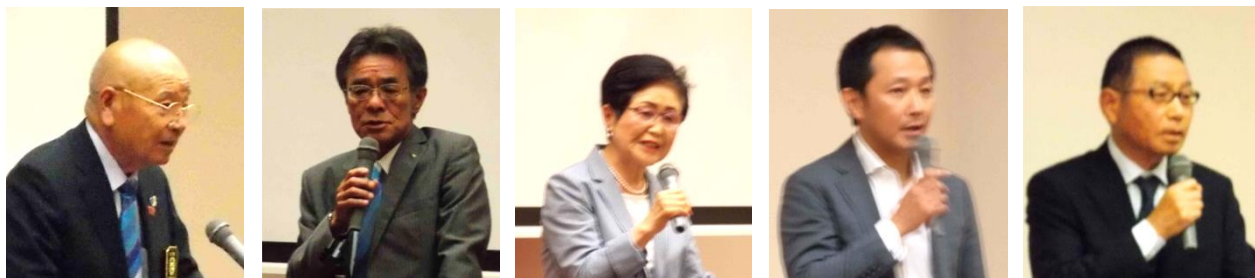


会員増強セミナー

開催日 : 2018年6月2日(土)
場所 : 前橋問屋センター会館
報告者 : 地区副幹事 中村 研司

宮内敦夫ガバナーエレクト年度の公式行事である「会員増強セミナー」が参加者約130名にて、前橋問屋センター会館にて開催されました。基調講演は「アンケートにてわかった日本の課題」と題し、国際ロータリー第2750地区パストガバナー・国際ロータリー第1、第2、第3ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダー 水野 功様(東京飛火野ロータリークラブ)にご講演いただきました。その後、各分区のガバナー補佐報告として「～現状認識と次年度の戦略立案～」の発表となり、宮内年度の会員増強への意思統一ができました。

以下は当日のスケジュールです。





13:00~13:30 登録受付

セミナー	<司会>	地区副幹事	浦野 隆
13:30~13:40 挨拶 挨拶		ガバナー ガバナーエレクト	田中 久夫 宮内 敦夫
13:40~13:45 本日の目的について		地区研修リーダー	竹内 正幸
13:45~14:00 会員増強の現状について 女性会員の増強について		会員組織強化委員長 女性ネットワーク委員長	田中 久夫 阿部 豊子
14:00~14:30 増強事例の発表 会員増強優秀クラブ(2018年3月末時点) 高崎ロータリークラブ(9名純増) 前橋南ロータリークラブ(4名) 新田ロータリークラブ(8名) 女性会員増強優秀クラブ 桐生西ロータリークラブ(3名)			
14:30~14:40 休憩			
14:40~15:30 基調講演「アンケートにてわかった日本の課題」 講師:水野 功様(東京飛火野RC) RID2750パストガバナー RI第1、第2、第3ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダー			
15:30~15:50 クラブ「会員増強アンケート」の分析		会員組織強化委員長	田中 久夫
15:50~16:00 休憩			
16:00~16:45 ガバナー補佐報告 ~現状認識と次年度の戦略立案~		第一分区 ガバナー補佐 第二分区Aガバナー補佐 第二分区Bガバナー補佐 第三分区 ガバナー補佐 第四分区Aガバナー補佐 第四分区Bガバナー補佐 第五分区 ガバナー補佐 第六分区 ガバナー補佐	中島 博 瀬谷 源 原 邦昭 橋爪 良真 金谷 光明 土屋 孝夫 佐藤 英樹 静 朋人
16:45~16:55 総括		地区研修リーダー	竹内 正幸
16:55~17:00 閉会の辞・謝辞		ガバナーエレクト	宮内 敦夫

ガバナー公式訪問要領・日程表

ガバナー公式訪問要領

国際ロータリー第2840地区 2018-2019年度

1. ガバナー公式訪問は単独クラブ訪問とします。
2. 訪問時は、ガバナー補佐、地区幹事、分区担当副幹事を原則同行します。
3. 公式訪問の進め方とタイムスケジュール
 - (1) クラブ役員懇談会（例会前50分）
会長・幹事・会長エレクト・会員増強委員長・公共イメージ委員長および地区役員、インターアクト、ローターアクト提唱クラブは、各会長も出席してください。
 - (2) 例会（ガバナースピーチに20分程度下さい）
 - (3) クラブ協議会（例会後60分）参加者は、上記役員のほか、各委員長、新入会員の出席をお願いします。内容は、クラブの現況、例会出席状況と楽しい例会作りの工夫、会員の年齢構成、会員増強と退会防止の方策、クラブの長所・改善点、各種寄付状況、奉仕プロジェクトの履歴と現況、公共イメージと認知度向上のための戦略などについて懇談したいと思います。
4. ガバナー補佐は、事前に所管のクラブを訪問し、例会あるいはクラブ協議会に参加し、クラブの現況とニーズを把握し、所定の書式（後日依頼）にて公式訪問の1週間前までに報告してください。
5. 各クラブは現況報告書（5部）を8月31日までにガバナー事務所に提出してください。9月1、2週に訪問するクラブは仮報告書で結構ですから、訪問2週間前に提出してください。

日程表

2018年	8月	21日 (火)	中之条
		23日 (木)	草津
		28日 (火)	渋川みどり
		30日 (木)	沼田中央
	9月	4日 (火)	沼田
		6日 (木)	渋川
		10日 (月)	高崎
		11日 (火)	富岡かぶら
		12日 (水)	富岡
		13日 (木)	碓氷安中
		16日 (日)	RLIセミナー (Part I)
		18日 (火)	安中
		19日 (水)	新田
		20日 (木)	藤岡
		21日 (金)	藤岡南
		25日 (火)	高崎セントラル
		26日 (水)	前橋中央
		27日 (木)	高崎東
	10月	9日 (火)	高崎南
		10日 (水)	前橋南
		11日 (木)	群馬境
		12日 (金)	前橋西
		15日 (月)	伊勢崎東
		16日 (火)	伊勢崎南
		17日 (水)	高崎北
		18日 (木)	伊勢崎中央
		19日 (金)	高崎シンフォニー
		22日 (月)	桐生

日程表

2018年	10月	23日 (火)	桐生赤城
		24日 (水)	伊勢崎
		25日 (木)	富岡中央
		26日 (金)	桐生西
		29日 (月)	前橋北
		30日 (火)	前橋
		31日 (水)	桐生南
	11月	13日 (火)	藤岡北
		14日 (水)	太田西
		15日 (木)	前橋東
		16日 (金)	太田中央
		20日 (火)	太田南
		21日 (水)	大泉
		22日 (木)	太田
		27日 (火)	館林西
		28日 (水)	館林東
		29日 (木)	館林ミレニアム
		30日 (金)	館林

年間行事予定表

開催日		項目	場所	
2017年	11月	26日(日)	第1回ガバナー補佐会議	伊香保 岸権旅館
	12月	9日(土)	第1回ガバナー補佐・ 委員長予定者合同会議	前橋商工会議所
2018年	1月	6日(土)	第3回ガバナー諮問委員会・ GE(宮内) 壮行会(田中年度)	ホテルメトロポリタン高崎
		14~20日	国際協議会	アメリカ・サンデイエゴ
	2月	10(土)	第4回ガバナー諮問委員会・ GE(宮内) 報告(田中年度)	前橋問屋センター会館
		10日(土)	地区チーム研修セミナー前橋	問屋センター会館
	3月	17~18日	会長エレクト・次年度幹事セミナー (PETS・SETS)	伊香保 福一
		31日(土)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	5月	13日(日)	地区研修・協議会	東洋大学板倉キャンパス
		13日(日)	懇親会	東洋大学板倉キャンパス
	6月	2日(土)	第2回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
		2日(土)	地区会員増強セミナー	前橋問屋センター会館
		16日(土)	第5回ガバナー諮問委員会(田中年度)	エテルナ高崎
		16日(土)	現・新地区役員合同連絡会議 (田中年度)	エテルナ高崎
		24~27日	国際大会	カナダ・トロント
	7月	1日(日)	宮内ガバナー事務所開設	前橋問屋センター会館
		7日(土)	R財団委員会 全体会議	ホテルメトロポリタン高崎
		7日(土)	インターアクト顧問教師・ ロータリアン合同会議	中央情報経理専門学校
21日(土)		第1回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所	
		インターアクト年次大会	群馬会館	
		ロータリー財団委員会 正副委員長会議		
29日(日)		青少年交換委員会(長期派遣学生壮行会)	前橋問屋センター会館	

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-2019 Vol.1



2018年 『会員増強・新クラブ結成推進月間』			
8月	4日(土)	RLI ディスカッションリーダー研修会	前橋問屋センター会館
	18日(土)	ロータリー財団セミナー	前橋問屋センター会館
	24日(金)	米山指定校説明会	前橋問屋センター会館
	25日(土)	会員組織強化・ 女性ネットワーク合同委員会	前橋問屋センター会館
	26日(日)	青少年交換委員会(長期受入学生歓迎会・ 派遣学生帰朝報告会)	前橋問屋センター会館
『基本的教育と識字率向上月間』			
9月	9日(日)	地区大会記念ゴルフコンペ	太田 鳳凰ゴルフ場
	15日(土)	群馬県ロータリークラブ野球大会 開会式	
	16日(日)	RLIセミナー Part I	前橋問屋センター会館
	22日(土)	第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	
	22日(土)	第2回ガバナー諮問委員会	
	30日(日)	米山記念奨学生カウンセラー研修会	前橋問屋センター会館
	30日(日)	米山研修セミナー	前橋問屋センター会館
『経済と地域社会の発展月間』・『米山月間』			
10月	6日(土)	地区指導者育成セミナー	館林文化会館
	6日(土)	RI会長代理歓迎晩餐会	レストランジョイハウス
	7日(日)	地区大会	館林文化会館
	7日(日)	懇親会	レストランジョイハウス
		群馬県ロータリークラブ野球大会 閉会式	
	10日	RI決議審議会(オンライン)	
	21日(日)	青少年交換派遣学生選考会	前橋問屋センター会館
	28日(日)	RLIセミナー Part II	前橋問屋センター会館

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-2019 Vol.1



2018年 『ロータリー財団月間』			
11月	3～4日	RYLA研修セミナー	高崎 サンコー72CC
	10日(土)	ロータリー財団補助金管理セミナー	前橋商工会議所
	11日(日)	青少年交換派遣候補生 第1回オリエンテーション	伊勢崎プリオパレス
	25日(日)	RLIセミナー PartⅢ	前橋問屋センター会館
『疾病予防と治療月間』			
12月	1日(土)	(森田年度) 第1回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
	9日(日)	米山記念奨学生選考会面接官 オリエンテーション	ホテルメトロポリタン高崎
	9日(日)	米山学友会忘年会	ホテルメトロポリタン高崎
	15日(土)	(森田年度) 第1回ガバナー補佐・ 委員長予定者合同会議	伊勢崎プリオパレス
	16日(日)	青少年交換学生クリスマス会	伊勢崎プリオパレス
2019年 『職業奉仕月間』			
1月	6日(日)	第3回ガバナー諮問委員会・ GE(森田) 壮行会	
	12～19日	国際協議会(GE出席)	サンディエゴ
	19日(土)	米山記念奨学生 選考会	前橋問屋センター会館
	19日(土)	第1回地区補助金予備審査会	前橋商工会議所
	26日(土)	会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会	前橋問屋センター会館
	29日(火)	(森田年度) 委員会事業計画協議会 (グループ毎)	前橋問屋センター会館
『平和と紛争予防/紛争解決月間』			
2月	16日(土)	第4回ガバナー諮問委員会・ GE(森田) 報告	
	16日(土)	(森田年度) 地区チーム研修セミナー	
	23日(土)	ローターアクト年次大会	高崎
	土・日	各地IM(8か所)	

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-2019 Vol.1



2019年	『水と衛生月間』			
	3月	2日(土)	米山記念奨学生終了式・歓送会	ホテルメトロポリタン高崎
		16~17日	会長エレクト・幹事エレクトセミナー (PETS・SETS)	伊香保 福一
		23日(土)	第2回地区補助金予備審査会	前橋商工会議所
		28~31日	IA海外研修	台湾
	『母子の健康月間』			
	4月	13日(土)	(森田年度) 第2回ガバナー補佐会議	伊勢崎プリオパレス
		13日(土)	(森田年度) 第2回ガバナー補佐・ 委員長合同会議	伊勢崎プリオパレス
14日(日)		青少年交換ホストクラブ 第1回オリエンテーション	前橋問屋センター会館	
14~18日		規定審議会	シカゴ	
20日(土)		地区補助金最終審査会	前橋商工会議所	
21日(日)		新規米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館	
21日(日)		新規米山記念奨学生カウンセラー・ 奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館	
21日(日)		継続米山記念奨学生 資格審査面談	前橋問屋センター会館	
『青少年奉仕月間』				
5月	10~11日	IA海外研修受け入れ	中央情報経理専門学校	
	12日(日)	地区研修・協議会	伊勢崎プリオパレス	
『ロータリー親睦活動月間』				
6月	1~5日	国際大会	ドイツ・ハンブルク	
	8日(土)	米山記念奨学生指定校選定会議		
	8日(土)	米山学友会総会		
	15日(土)	第5回ガバナー諮問委員会		
	15日(土)	現・新地区役員合同連絡会議		
	16日(日)	青少年交換受入学生歓迎会・ 夏期交換学生歓迎会	前橋問屋センター会館	
	22日(土)	(森田年度) 第3回ガバナー補佐会議	伊勢崎プリオパレス	
	22日(土)	(森田年度) 会員増強セミナー	伊勢崎プリオパレス	

周年行事予定クラブ

開催日			項目	場所
2018年	10月	16日(火)	前橋ロータリークラブ 65周年記念式典	ロイヤルチェスター前橋
2019年	3月	23日(土)	前橋中央ロータリークラブ 25周年記念式典	ロイヤルチェスター前橋
		25日(月)	高崎ロータリークラブ 65周年記念式典	ホテル グランビュー高崎
	4月	6日(土)	高崎セントラルロータリークラブ 20周年記念式典	ホテル グランビュー高崎
		20日(土)	館林東ロータリークラブ 35周年記念式典	レストラン ジョイハウス
		23日(火)	渋川みどりロータリークラブ 25周年記念式典	プレヴェール渋川
	5月	19日(日)	沼田ロータリークラブ 60周年記念式典	ホテル ベラヴィータ
			前橋西ロータリークラブ 55周年記念式典	未定
未定			藤岡ロータリークラブ 55周年記念式典	未定
未定			高崎東ロータリークラブ 40周年記念式典	未定
未定			伊勢崎東ロータリークラブ 25周年記念式典	未定

新会員紹介



氏名 酒井 基博
クラブ 前橋
入会日 2018年05月22日
職業分類 証券業
勤務先 S M B C日興証券
(株)前橋支店
役職 副支店長
推薦者 熊木 義隆



氏名 岡山 和裕
クラブ 前橋
入会日 2018年06月05日
職業分類 中央銀行
勤務先 日本銀行 前橋支店
役職 支店長
推薦者 齋藤 一雄



氏名 松尾 隆志
クラブ 前橋
入会日 2018年06月05日
職業分類 損害保険
勤務先 損保ジャパン
日本興亜(株)
群馬支店
役職 支店長
推薦者 太田 郁朗



氏名 吉沢 徹
クラブ 伊勢崎南
入会日 2018年06月12日
職業分類 信用金庫
勤務先 アイオー信用金庫
役職 常勤理事・
本店営業部長
推薦者 長谷川 淳一



氏名 小林 政夫
クラブ 高崎
入会日 2018年05月15日
職業分類 警備
勤務先 セコム上信越
株式会社
役職 執行役員
推薦者 田中 久夫



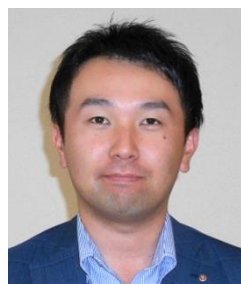
氏名 小屋 かをり
クラブ 高崎
入会日 2018年05月15日
職業分類 都市ガス供給販売
勤務先 東京ガス株式会社
群馬支社
役職 支社長
推薦者 羽鳥 修司



氏名 高井 俊一郎
クラブ 高崎
入会日 2018年05月15日
職業分類 神職
勤務先 宗教法人
山名八幡宮
役職
推薦者 田中久夫



氏名 新野 宏之
クラブ 高崎北
入会日 2018年05月16日
職業分類 肉料理
勤務先 株式会社 炭檜
役職 代表取締役
推薦者 小森谷 剛



氏名 奥村 亮太
クラブ 高崎東
入会日 2018年03月29日
職業分類 生命保険
勤務先 日本生命保険相互
(株)富岡営業部
役職 営業部長
推薦者 高橋 永一



氏名 岩井 真
クラブ 高崎東
入会日 2018年04月05日
職業分類 建設
勤務先 岩井土建株式会社
役職 代表取締役
推薦者 野口 茂

新会員紹介



氏名 林 真司
クラブ 太田
入会日 2018年05月17日
職業分類 証券業
勤務先 SMBC日興証券
株式会社
役職 支店長
推薦者 柳田 秀男



氏名 根岸 幹彦
クラブ 藤岡
入会日 2018年05月17日
職業分類 製麺
勤務先 根岸物産(株)
役職 代表取締役
推薦者 村田 茂行



氏名 山越 港介
クラブ 藤岡
入会日 2018年06月07日
職業分類 生命保険
勤務先 朝日生命保険
相互会社
役職 藤岡営業部長
推薦者 周藤 洋



氏名 田中 直人
クラブ 安中
入会日 2018年05月15日
職業分類 税理士
勤務先 田中税務
会計事務所
役職 所長
推薦者 田島 龍一



氏名 中島 勝利
クラブ 安中
入会日 2018年05月15日
職業分類 金属加工業
勤務先 (株)松昇
役職 代表取締役
推薦者 高橋 正明



氏名 佐藤 有弘
クラブ 富岡かぶら
入会日 2018年05月08日
職業分類 鳶工
勤務先 (株)熊鷹工業
役職 代表取締役
推薦者 新井 嘉之

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます



氏名 佐藤 元男
クラブ 渋川ロータリークラブ
入会日 2008年10月23日
退会日 2018年06月04日
享年 63歳
勤務先 佐藤精機(株)
役職 代表取締役

ポールハリスフェロー

故 佐藤元男さんを偲んで

貴方は、渋川ロータリークラブの先輩であります佐藤林治郎元会員を父とし、親子二代のロータリアンでした。2010年から、出席委員長をはじめ、会報広報・雑誌委員長、職業奉仕委員長、国際奉仕委員長・青少年奉仕委員長、親睦委員長、副幹事と渋川ロータリークラブの要職をこなし、ロータリークラブの真の精通者でした。

我がロータリークラブの中心として信用力抜群の元男さんは、次年度の幹事として、薄井会長エレクトとの二人三脚を我々ロータリアンは楽しみにしていました。

しかし、忍び寄る病魔により、63歳という若さで、お別れするとは残念でなりません。

元男さんの渋川ロータリークラブの足跡は、大変偉大なものであり、我々会員は貴方の雄姿を生涯忘れることはありません。心からご冥福をお祈りいたします。

渋川ロータリークラブ 2017-2018年度 会長 狩野 要一

文庫通信 (370号) <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

講演より

「2人のRI会長・4つの骨の物語」 (D.2690地区大会記念誌)	渡辺 好政	2018	2p
「家族のきずな」 (D.2510RYLAセミナー)	今井 鎮雄	2002	9p
「働く誇り」 (D.2510RYLAセミナー報告書)	矢部 輝夫	2014	6p
「大切なのは今」 (D.2590地区大会の記録)	黒川 光博	2018	8p
「輝いて生きる」 (D.2780地区大会報告書)	ジュディ・オング	2018	5p
「グローバル化と自国第一主義」 (D.2760地区大会記録誌)	池上 彰	2018	19p
「関ヶ原から読み解く日本近代史～中国地方の徳川400年」 (D.2690地区大会記念誌)	徳川 家広	2018	12p
「東海道新幹線とリニア中央新幹線」 (D.2760地区大会記録誌)	葛西 敬之	2016	8p
「『無言館』のこと－戦没画学生が伝えるもの」 (D.2590地区大会の記録)	窪島 誠一郎	2018	12p
「サービスの極意」 (D.2530地区大会記念誌)	田崎 真也	2018	24p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 = 午前 10 時～午後 5 時 休館 = 土・日・祝祭日

出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2063	2139	2161	22	154	80.00

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	69.03	118	120	121	1	11
	前橋西	3	76.56	58	61	61	0	6
	前橋東	3	73.87	51	51	51	0	5
	前橋北	4	90.41	70	73	73	0	2
	前橋南	3	88.41	40	44	45	1	2
	前橋中央	4	73.81	27	27	26	-1	7
	合計		78.68	364	376	377	1	33
第2分区A	桐生	4	77.88	63	66	66	0	7
	桐生南	5	75.00	24	24	24	0	2
	桐生西	3	90.26	59	62	62	0	8
	桐生中央	4	50.00	21	21	21	0	2
	桐生赤城	4	85.07	42	45	45	0	9
	合計		75.64	209	218	218	0	28
第2分区B	伊勢崎	4	91.65	88	88	88	0	3
	群馬境	4	80.00	22	26	26	0	1
	伊勢崎中央	4	84.23	84	87	86	-1	6
	伊勢崎南	4	72.66	30	32	32	0	1
	伊勢崎東	3	90.63	32	32	32	0	1
合計		83.71	256	265	264	-1	12	
第3分区	高崎	3	84.25	118	127	131	4	13
	高崎南	4	72.97	68	74	74	0	8
	高崎北	4	80.00	66	67	72	5	0
	高崎東	4	74.81	40	44	44	0	3
	高崎シンフォニー	3	74.42	41	43	43	0	4
	高崎セントラル	4	100.00	34	36	36	0	0
合計		81.08	367	391	400	9	28	

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	3	81.08	71	74	74	0	3
	太田西	4	88.85	18	18	18	0	2
	太田南	3	82.44	46	47	47	0	3
	新田	4	91.31	18	26	31	5	3
	太田中央	3	84.57	55	54	54	0	3
	合計		85.65	208	219	224	5	14
	第4分区B	館林	3	86.42	49	54	54	0
大泉		4	81.57	33	34	34	0	3
館林西		5	72.11	21	23	23	0	1
館林東		5	95.00	23	21	21	0	3
館林ミレニアム		4	80.71	25	27	27	0	1
合計			83.16	151	159	159	0	10
第5分区	渋川	4	97.50	62	65	65	0	6
	沼田	4	77.30	67	70	70	0	2
	草津	4	40.63	17	16	16	0	1
	中之条	4	71.18	21	23	23	0	2
	沼田中央	4	87.30	51	42	45	3	3
	渋川みどり	4	66.98	37	37	37	0	2
合計		73.48	255	253	256	3	16	
第6分区	富岡	3	92.01	44	45	45	0	4
	藤岡	4	80.60	51	52	53	1	2
	安中	4	63.34	51	50	53	3	3
	藤岡北	5	72.55	17	15	15	0	1
	富岡中央	4	83.52	37	39	39	0	1
	碓氷安中	3	78.79	10	11	11	0	1
	藤岡南	3	86.05	16	15	15	0	0
	富岡かぶら	4	83.06	27	31	32	1	1
合計		79.99	253	258	263	5	13	

2018年5月末現在

コラム

コラム〈みんなの広場〉—皆様の投稿をお待ちします—

これから1年間ガバナー月信でお付き合いをお願いしますが、少しは為になる気持ちのほぐれる話を一話ずつこのコラムに書きたいと思います。このコラムにロータリアンの皆さんが投稿してくださり、意見交換の場になればと思います。

私は、英米文学と英語学の教員としてスタートしましたが、後年になると、隣接の学問分野に関心が湧き、異文化理解—日本人と外国人、言語と国民性の相違などを研究しました。僧侶でもありますので、仏教のみならずほかの宗教へも関心があります。

このコラムでは、私の随想〈徒然に思い浮かぶこと〉とはいえ、ロータリー活動に関係のあることを異文化理解・仏教の教えの観点から書かせていただきます。

【第1話】共生社会におけるロータリーの奉仕と仏教の布施（1）

○多様性

ロータリーの戦略計画の指針（親睦fellowship、高潔性integrity、多様性diversity、奉仕service）の一つが「多様性」です。普通、ロータリー内部の組織・運営のあり方の多様性ととらえています。クラブ細則の自由度を増し、例会の回数を少なくしてもよい、入会金を取らなくてもよいなど。目を外に転じると、人間と社会そのものが多様である、あるいは多様化しているということです。世界73億の人間の文化も生き方も多種多様であります。「日本人は～だ」「若い人は～だ」ととかく画一的に考えがちですが、十人十色、一まとめにはできないものです。世界は今、多様性を認め、個を尊重し、弱者の人権・権利を認める平等社会を求めているのです。

○共存と共生

「共存共栄」反対語として「弱肉強食」という言葉は耳に親しいですが、元々、「共存」とは、異なる生物を同じ環境に入れると、片方がもう片方を食ってしまったたり、追い出してしまったたりすることがありますが、そういうことが起きないのが共存です。要は「一緒にいても大丈夫」、互いの領分を侵さず、ともに生きられることです。

「共生」は、お互いが助け合って生きていることを指します。ここには親睦と奉仕の精神があります。すると、ポール・ハリスのロータリー精神は共生ということになります。会員は「寛容で親睦と友情の精神」にあふれた人で、一業種一人の相互扶助の新しいクラブ構想でした。最初は、ビジネス上のメリットが得られる「親睦（fellowship）と相互扶助(reciprocal help)」のビジネス・サークルでしたが、これに「奉仕」の精神が加わって現在のロータリーの原型ができたと言えます。

【第1話】共生社会におけるロータリーの奉仕と仏教の布施（1）

性・年齢・障害の有無・身長・体重・利き手・家庭環境など全てみな違います。性別・民族・国籍・年齢など、さまざまな違いがある人々が自立し、相互に支え合い、主体的に暮らしていける社会、全ての人々が社会から阻害されることなく、人間として生きることが認められ、支援体制が確立した社会、これが多文化共生社会であります。共生社会実現の出発点が「多様性」を認めることです。

英語では、「共生社会」をConvivial Society（宴会のようにみんなが楽しくやれる社会）、Inclusive Society（すべての人を包摂する社会）と言っています。「みんなが仲良く、楽しく、なごやかに暮らせる社会」です。真実を愛し、高潔で、優しい思いやりの心（慈悲）を動物はもとより草木にまで及ぼす生き方する人の住む社会を仏教では、「密厳国土」「極楽浄土」と言い、この社会を実現することが目的です。

共生社会を実現するためには、ロータリーの戦略計画の指針—親睦・高潔性・多様性・奉仕—この全てが必要なわけです。多様性を認めたから、共生社会が可能なのではありません。4つすべてが実行されてこそ可能なのです。

今回は、奉仕と布施に話を進めます。ありがとうございました。

ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 miyauchi@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信のPDFデータを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしくお願いいたします。

表紙写真解説

毎年7月下旬に館林市では、館林藩主榊原氏の発祥の地である三河地方に伝わる勇壮な手筒花火大会を開催する。本場、愛知県豊橋市と館林市の有志たちによる約70本の手筒花火の放揚は迫力満点。スターマインの打上げ花火もあり、手筒花火から噴き上がる豪快な火柱と、会場に轟く音の迫力、夏の夜空を彩るスターマインの数々に圧倒される。